

10月1日より高齢者インフルエンザ予防 費用の一部を助成します

特集3

	高齢者インフルエンザ	新型コロナウイルス感染症
対象者	接種当日、多久市に住民票がある ①65歳以上の人 ②60歳以上65歳未満の人で心臓、じん臓または呼吸器の機能に自己の身の辺の日常生活が極度に制限される程度の障害を有する人、またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能障害により日常生活がほとんど不可能な程度の障害を有する人（身体障害者1級程度）	
接種期間	10月1日(水)～ 令和8年1月31日(土)	10月1日(水)～ 令和8年3月31日(火)
接種費用	自己負担 1,500円	自己負担 4,500円
接種場所	県内の登録医療機関 ※県外の施設や病院で接種を希望される場合は、接種前に市と施設（病院）が契約を結ぶことで自己負担1,500円（インフルエンザ）、4,500円（新型コロナウイルス）で接種できます。接種前に健康増進課にご連絡ください	
どんな病気？	■インフルエンザとは？ インフルエンザウイルスに感染することによって起こります。インフルエンザにかかった人が咳やくしゃみなどをすることにより、ウイルスが空気中に広がり、それを吸い込むことによって感染します。 典型的な症状は、突然の高熱・頭痛・関節痛・筋肉痛などで、のどの痛み・咳・鼻水などもみられます。普通の風邪に比べて全身症状が強いのが特徴です。 さらに、インフルエンザが大きく流行した年には、特に<u>高齢者の冬季の死亡数が例年より多くなる</u>という点でも普通の風邪とは異なります。	■新型コロナウイルス感染症とは？ 新型コロナウイルスに感染することによって起こります。感染者の口や鼻から、咳・くしゃみ・会話などのときに排出されるウイルスを含む飛沫、またはエアロゾルと呼ばれる更に小さな水分を含んだ状態の粒子を吸入するか、感染者の目・鼻・口に直接的に接触することにより感染します。 エアロゾルは空気中にとどまりうることから、長時間滞在しがちな、換気が不十分で、混雑した室内では、感染が拡大するリスクがあることが知られています。 また、ウイルスが付いたものに触った後、手を洗わずに目・鼻・口を触ることにより感染することもあります。



多久市内で接種できる医療機関は右面、または市のホームページをご覧ください